

今日は、ベジ気分！

ベジタリアンと大豆は切っても切れない間柄。
少し、ベジで楽しい生活をのぞいてみませんか？

日本ベジタリアン協会のビーガン推奨を取得した
「白神の森乳酸菌」の運営会社(株)ラビプレ代表取締役・
三浦和英さんを、加藤裕子をご紹介します。



白神山地④と、そこから生まれた
「白神の森乳酸菌」パウダー⑤



⑥「白神乳酸菌フェイシャル
シートマスク」



今月の
ベジーさん

三浦 和英 さん

～(株)ラビプレ代表取締役～

●地元・青森の地域活性を目指して●

私は青森県つがる市(旧木造町)出身です。弘前大学に進学し、卒業後は社会福祉士の資格を活かして県内の障がい者支援施設に勤務、その後、やはり県内にある保育園の施設長を務めました。園児たちをバスに乗せてあちこち回る中、太平洋と日本海に接し、豊かな自然に恵まれた青森県の魅力に気づきました。ちょうどその頃、北海道の某自治体が財政破綻し、「子どもたちの将来のためにも、地元を元気にしなければ」と危機感を持ち、青森のために何かしたい、と社会人大学院で学ぶことにしました。そこで化粧品メーカーに勤める方との出会いがあり、2009年に起業、りんごなど青森産の美容資源を使った化粧品ブランド「ラヴィプレシューズ」の開発に至りました。

現在は、「白神の森乳酸菌」を活用した健康食品へと経営の軸足を移していますが、青森にしかないモノづくりに取り組み、それを世界に広げていくこと、それにより工場などで地元の雇用を創出し、障がい者が働く機会も広げることを目指しています。白神山地をはじめとする青森の素晴らしい自然環境を安易な開発ではない形で活かしながら、次の世代に伝えていきたいですね。

●世界自然遺産の恵みを活かす●

青森県・秋田県にまたがる**白神山地**は、1993年、**ユネスコ世界自然遺産**に日本で初めて認定されました。

日本ベジタリアン協会の**「白神の森乳酸菌」**は、世界遺産指定による諸々の制限がある中、国立天

学法人弘前大学の研究をベースに、白神山地に自生するキハダ、ブナから分離・培養した**乳酸菌原料**です。「白神の森乳酸菌」運営会社である**(株)ラビプレ**・代表取締役の**三浦和英さん**は、そもそも自然植物由来の乳酸菌原料自体が非常に

珍しいと言います。

「ストレスの多い現代社会において、乳酸菌の持つ健康効果が注

目を集めており、現在8000億円規模の乳酸菌市場はさらなる拡大を続けています。しかし日本で販売されている乳酸菌の多くがヒトや動物由来で、数少ない植物由来のものも漬物などの食品由来であることがほとんどです。我々と共同研究を行っている弘前大学農

学生命科学部・殿内暁夫教授(分子生命科学科微生物生態学)によると、植物そのものから乳酸菌が分離された例は少なく、どの植物から分離できるかということも、やってみなければわからないそ

うで、「白神の森乳酸菌」は世界的にも希少価値が高い乳酸菌原料と言えます」

化粧品を開発・販売していた(株)ラビプレが、「白神の森乳酸菌」の開発をスタートしたのは2017年、きっかけは青森県庁自然保護課の職員から声をかけられたことだったそうです。

「白神山地のために、魅力的なコスメを作ってほしい」と言われて、最初は「商工担当課ならともかく、なぜ自然保護課がそのような話をするのだろうか?」と不思議に思いました。詳しく聞いてみると、自然は人の手がある程度入らないとかえって荒れてしまうとい



弘前大学農学生命科学部・殿内暁夫教授

弘前大学農学生命科学部・前多隼人准教授

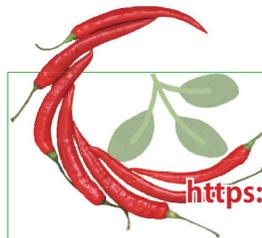
弘前大学大学院医学研究科
櫻庭裕丈教授

「海外では宗教的な理由から、ヒト由来や動物由来の乳酸菌原料を使った食品の輸入制限を行っている国もあります。また、世界的にベジタリアンやビーガンが増え

●SDGsゴール3達成に向けて●

「白神の森乳酸菌」のビーガン推奨取得に当たっては海外市場を視野に入れていたと、三浦さんは言います。

「三浦さんは、まずこの乳酸菌を使用した『フェイシャルシートマスク』を開発した後、現在は乳酸菌を一般食品や飲料、サプリメントに配合しやすいパウダー状に加工し、幅広い商品への活用を目指しています。」



白神の森乳酸菌
●公式サイト
<https://shirakami-lactic.jp>

三浦さんが代表取締役を務める(株)ラビプレの地域に根ざした経営は、「あおり産学官金連携イノベーションアワード2016特別賞」を受賞するなど、高い評価を受けています。



白神の森乳酸菌®
「白神の森乳酸菌」
ロゴマーク

(株)ラビプレ www.laviepre.co.jp
青森県弘前市文京町3番地
国立大学法人弘前大学 コラボ弘大内

※本事業について、弘前大学に直接問い合わせを
することはお控え下さい。

「弊社と共同研究を行っている弘前大学大学院医学研究科・櫻庭裕丈教授(消化器血液内科学講座)

「『弊社と共同研究を行っている弘前大学大学院医学研究科・櫻庭裕丈教授(消化器血液内科学講座)と、特に人口の30%近くがベジタリアンのインドは、今後の成長が期待できる市場ですので、『白神の森乳酸菌』の海外展開に向け、信頼できるビーガンのマークが必要だと考えました」

三浦さんの大きな目標は、「白神の森乳酸菌」の自然発酵由来という特長を活かし、宗教やポリシ、ハンディキャップ、年齢にかかわらずSDGs(持続可能な開発目標)のゴール3「すべての人に健康と福祉を」達成に貢献することです。

「先生方のご協力を得ながら、さらに『白神の森乳酸菌』の研究開発を進め、世界中の人に安心して選んでいただける、そして人と自然が共存し、持続可能な地球環境の維持に寄与する商品をお届けできるようにしたいですね」

や前多隼人准教授(弘前大学農学生命科学部食料資源学)の研究を通じて、『白神の森乳酸菌』には血糖値低下、内臓脂肪減少、肝機能改善、筋肉量増加促進(プロテイン併用時)、糞中ムチン(粘膜の保護作用があり、免疫力の指標となっている)産生量の増加や粘膜修復促進作用など、多岐にわたる機能が期待できることが明らかになっています。

先生方のご協力を得ながら、さらに『白神の森乳酸菌』の研究開発を進め、世界中の人に安心して選んでいただける、そして人と自然が共存し、持続可能な地球環境の維持に寄与する商品をお届けできるようにしたいですね」

パック・シーラーのことならお任せください

連続間欠兼用式
自動充填用シーラー

TK-3500ASRK型



4P・6Pなどの小分けに対応!
連続、間欠式両方の運転モードを実現
型交換仕様にも対応

- シール、トリミングに位置修正装置を装備
正確かつ美しいシール、トリミングが可能
- ロータリーノズル式充填—低粘高速連続充填にも対応
ピストン式充填—高粘度低速間欠充填にも対応
- 自己診断機能によりエラー部を表示

カップサイズ等、すべてご希望に合わせて製造させていただきます。



株式会社 東光機械

お問い合わせは...
TEL.06-6658-3477(代)

TOKO MACHINERY CO.,LTD
本社・工場 〒557-0063 大阪市西成区南津守4丁目4-22 FAX.06-6658-3213 E-mail: post@toko-pack.co.jp
<https://toko-pack.co.jp>

<協会事務局>
〒532-0003
大阪市淀川区
宮原 1-19-23-1317
☎06-6368-9360
<http://www.jpvs.org>



認定NPO法人日本ベジタリアン協会
加藤 裕子(顧問)
著書に『食べるアメリカ人』など。